

KINJO MIND

KIND

KINJO UNIVERSITY 2019.10

No.29

◆後援会 活動報告

令和元年度 役員会・総会・学部別説明会・個別相談会 開催報告
令和元年度 役員・運営委員紹介、平成30年度 決算・令和元年度 予算
令和元年度 金城大学 学部・学科構成図一覧
平成30年度 金城学園 財務概要

◆大学行事

入学式、新入生歓迎会、新入生研修、
クラブ・同好会登録及び援助金説明会
第44回 金城祭

◆平成30年度 卒業生の進路結果

◆新任・退任教職員紹介

◆トピックス

公開講座、ゆうがく広場／悠遊健康サークル
北國健康生きがい支援事業
女子バレーボール部
卓球部

◆行事案内

第14回 保健・医療・福祉創造フォーラム開催案内
令和元年度 地域別説明会・個別相談会開催案内

◆金城学園の建学の精神・金城大学の設立の理念など

後援会 活動報告

令和元年度

役員会・総会・学部別説明会・個別相談会 開催報告



今年度も、6月22日(土)10時10分より、本学笠間キャンパス及び松任にて、令和元年度役員会、総会、学部別説明会及び個別相談会を開催しました。

午前中の役員会は、高松喜与志会長、加藤真一理事長の挨拶に始まり、一令和元年度役員人事、二平成30年度事業報告及び決算報告、三令和元年度事業計画及び予算が審議され、いずれも全会一致で承認されました。その

後、開催された総会は約160人の保護者の皆様にご参加いただき、高松会長、前島伸一郎学長の挨拶に続き、役員会と同議題についての提案、審議され、いずれも全会一致で承認されました。

総会後には、「大学からのお知らせ(大学、教学、就職)」と「学部別説明会」が引き続き行われました。

「大学からのお知らせ(大学、教学、就職)」では本学の現状等について、保護者の皆様にご説明・ご案内する機会となりました。また、「学部別説明会」では、3学部合計で約170人の保護者の皆様のご参加があり、学外実習や国家試験対策、就職支援状況などについての説明・質疑応答が行われました。

午後に入り、各修学担当教員の研究室で、社会福祉学部27組、医療健康学部50組、看護学部29組の個別相談が行われました。

当日はお忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。引き続き、金城大学へのご支援

及び金城大学後援会の諸活動に對してますますのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



令和元年度 役員・運営委員紹介

(敬称略)

◆役員◆

- 会 長 高松 喜与志
- 副会長 中村 哲郎、富樫 純治
- 会計監事 南出 剛宏、中筋 正信
- 幹 事 北潟 克輔、中 磯子、丸尾 朝之、猪狩 もとみ、境 美砂子、佐々井 誠、町野 圭亮、宮本 麻衣子、田中 千恵

◆運営委員◆

- 4年生 大達 清寛、酒井 真由、坂井 美千代、眞田 裕美、西 保巳、
- 3年生 白崎 弥生、中野 秀和、中平 明美、前田 悟、宮本 文子、安田 久美江
- 2年生 大向 哲、沖野 琴美、高澤 政人、戸水 小百合、西川 美代子
- 1年生 瀬戸 就一、柳生 正美



平成30年度 決算・令和元年度 予算

(単位:円)

収入の部	平成30年度決算	令和元年度予算
会 費	18,825,000	18,030,000
利 息	94	100
雑 収 入	0	0
前年度繰越金	2,053,412	3,188,482
合 計	20,878,506	21,218,582

特別会計

(単位:円)

収入の部	平成30年度決算	令和元年度予算
特別会計繰入金	1,000,000	1,000,000
利 息	424	800
雑 収 入	0	0
前年度繰越金	5,001,939	6,002,363
合 計	6,002,363	7,003,163

支出の部	平成30年度決算	令和元年度予算
予 備 費	--	7,003,163
合 計	--	7,003,163

※平成30年度特別会計決算(収入の部)合計6,002,363円-(支出の部)合計0円
= 6,002,363円を次年度繰越金とする。

※特別会計繰入金(次年度繰越金)は、定期預金として管理する。

(単位:円)

支出の部	平成30年度決算	令和元年度予算
学生活動支援費	5,575,200	5,500,000
就職・教育活動支援費	5,995,239	6,300,000
会員研修費	400,000	400,000
研究活動支援費	434,160	1,000,000
会 議 費	629,873	800,000
通 信 費	541,824	800,000
慶 弔 費	300,000	300,000
事務費負担金	500,000	500,000
広 報 費	893,600	1,000,000
雑 費	161,388	200,000
卒業記念品代	1,258,740	1,500,000
特別会計繰入金	1,000,000	1,000,000
予 備 費	0	1,918,582
合 計	17,690,024	21,218,582

※平成30年度決算(収入の部)合計20,878,506円-(支出の部)合計17,690,024円
= 3,188,482円を次年度繰越金とする。

◆ 令和元年度 金城大学 学部・学科構成図 一覧



◆ 平成30年度 金城学園 財務概要

事業活動収支計算書

(単位:千円)

科 目		金 額
教育活動収支	教育活動収入計	3,973,012
	教育活動支出計	3,788,164
	教育活動収支差額	184,848
教育活動外収支	教育活動外収入計	5,287
	教育活動外支出計	20,111
	教育活動外収支差額	-14,823
	経常収支差額	170,024
特別収支	特別収入計	30,303
	特別支出計	7,869
	特別収支差額	22,435
	基本金組入前当年度収支差額	192,459
	基本金組入額合計	-321,276
	当年度収支差額	-128,817

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部	
科 目	金 額
固定資産	10,206,191
有形固定資産	9,547,664
特定資産	590,583
その他の固定資産	67,944
流動資産	2,674,105
資産の部(合計)	12,880,296

負債の部	
科 目	金 額
固定負債	1,691,453
流動負債	726,447
負債の部(合計)	2,417,900

純資産の部	
科 目	金 額
基本金	14,411,737
繰越収支差額	-3,949,341
純資産の部(合計)	10,462,396
負債及び純資産の部(合計)	12,880,296

※詳しくは、金城学園ホームページ(<http://www.kinjo.ac.jp>)をご覧ください。

大学行事

4月6日 新入生歓迎会

4月6日(土)に日光アリーナ(体育館)で大学・短大合同の新入生歓迎会を開催しました。学友会長の歓迎挨拶の後に、各クラブ・同好会による活動紹介、ビンゴ大会を行いました。クラブ・同好会の活動紹介では体育館内で各団体のブースを設け、プロジェクターを利用したプレゼンテーション形式の団体や、体験型の団体など様々なクラブ・同好会紹介となりました。今年のビンゴ大会は、新入生同士の親睦をさらに深めるため、「名前ビンゴ」を行いました。ビンゴカードのマスに空欄に新入生の名前を聞いて記入し、参加者の名前を書いた名前くじを引いて、ビンゴを揃えるものです。参加者はビンゴを通じて楽しくお互いの自己紹介をしていました。クラブ・同好会の先輩や新入生同士で交流できたことで、これからのキャンパスライフの期待が高まる一日になりました。



4月1日 入学式

4月1日(月)に、入学式が白山市松任文化会館にて挙行され、社会福祉学部117人、医療健康学部88人、看護学部87人、大学院総合リハビリテーション学研究所4人の総計296人が入学し、大学生活の新たなスタートを切りました。

加藤真一理事長が告辞、前島伸一郎学長が「多くの人の人生を豊かにするために、広い見識を持って一生懸命学んでほしい」と式辞を述べ、続いて祝辞が披露されました。最後に、新入生を代表し、看護学部の堀井友萌香さんが「さまざまな困難があると思うが、仲間と力を合わせて乗り越えていく」と抱負を述べました。式には、多くのご来賓、保護者の皆様にご臨席賜りました。



4月25日 クラブ・同好会登録及び援助金説明会

4月25日(木)に、全クラブ・同好会の代表者を対象としたクラブ・同好会登録及び援助金説明会を行いました。クラブ・同好会担当職員から今年度のクラブ・同好会登録にあたり必要な手続きや活動援助金の申請、活動報告等の書類作成方法についての説明を行いました。新規クラブ・同好会に登録を考える団体も含め、多くの学生が参加しました。

4月13日 新入生研修

4月13日(土)に笠間キャンパス及び松任キャンパスで新入生研修を行いました。午前の部では、充実した学生生活を送るための計画づくりや、白山警察署の方による交通安全や防犯についての講習を行いました。午後の部では、3学部に分かれてマナー講座、先輩との交流会、レクリエーション形式の研修等を行いました。それぞれの学部で行われた講座やレクリエーションを通じて、仲間と協力しながら学んでいく姿勢を互いに感じることができ、充実した一日になりました。



10月19日～20日 第44回金城祭

今年度は、「Heartwarming～笑顔で広がる想いの輪～」をテーマに、第44回金城祭が10月19日(土)・20日(日)に開催されました。「足立 佳奈」によるゲストライブ、模擬店、ステージでの各種イベント等の企画が実施されました。両日も多くの方に足を運んでいただき、大盛況のうちに幕を閉じることができたようです。



平成30年度 卒業生の進路結果

令和元年5月1日現在

社会福祉学部

社会福祉学科

介護職	21人
支援員	14人
相談員	6人
医療ソーシャルワーカー	2人
製造技術職	10人
営業職	10人
販売職	3人
事務職	15人
教員	1人
警察官	2人
接客	1人
インストラクター	2人
計	87人

医療・福祉	13人
卸売・小売業	7人
建設業	1人
宿泊飲食業	2人
サービス業	7人
製造業	7人
不動産業	1人
複合サービス業	3人
情報通信業	2人
電気業	1人
金融業	1人
計	45人

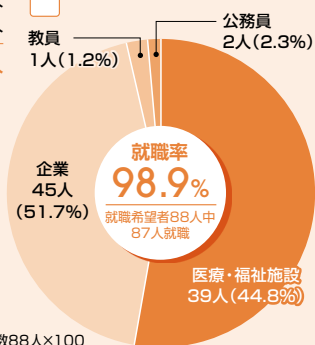
教員	1人
公務員(警察官)	2人
計	3人

大学院	1人
計	1人

高齢者施設	18人
障害者(児)施設	12人
社会福祉協議会	3人
病院	2人
救護施設	1人
児童養護施設	1人
学童保育施設	1人
その他	1人
計	39人

就職率	98.9%
卒業生	88人
就職希望者	88人
就職者	87人
進学者	1人

就職率98.9% = 就職者数87人 ÷ 就職希望者数88人 × 100



社会福祉学部

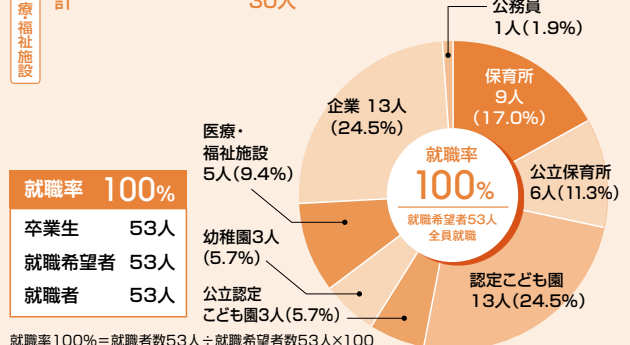
子ども福祉学科

保育士	21人
幼稚園教諭	3人
保育教諭	16人
相談員	1人
支援員	3人
営業職	3人
販売職	2人
事務職	1人
その他	3人
計	53人

保育	5人
教育・学習支援事業	1人
製造業	1人
卸売・小売業	1人
情報通信業	1人
宿泊飲食業	2人
サービス業	2人
計	13人

公立保育所	6人
公立認定こども園	3人
公務員	1人
計	10人

保育所	9人
幼稚園	3人
認定こども園	13人
障害者(児)施設	4人
福祉施設	1人
計	30人



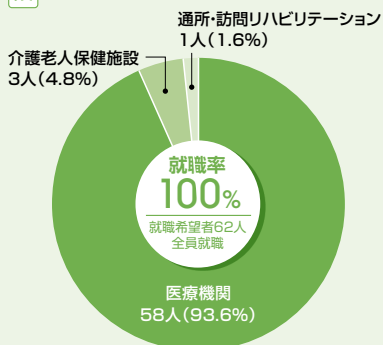
就職率100% = 就職者数53人 ÷ 就職希望者数53人 × 100

医療健康学部

理学療法学科

理学療法士	62人
計	62人

医療機関	58人
介護老人保健施設	3人
通所・訪問リハビリテーション	1人
計	62人



就職率	100%
卒業生	62人
就職希望者	62人
就職者	62人

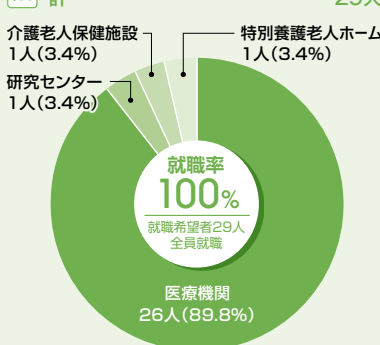
就職率100% = 就職者数62人 ÷ 就職希望者数62人 × 100

医療健康学部

作業療法学科

作業療法士	29人
計	29人

医療機関	26人
研究センター	1人
介護老人保健施設	1人
特別養護老人ホーム	1人
計	29人



就職率	100%
卒業生	29人
就職希望者	29人
就職者	29人

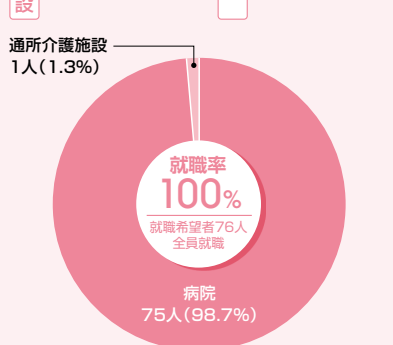
就職率100% = 就職者数29人 ÷ 就職希望者数29人 × 100

看護学部

看護学科

看護師	75人
看護助手	1人
計	76人

病院	75人
通所介護施設	1人
計	76人



就職率	100%
卒業生	76人
就職希望者	76人
就職者	76人

就職率100% = 就職者数76人 ÷ 就職希望者数76人 × 100

新任・退任教職員紹介



医療健康学部 打出 喜義 教授
専門分野 産科婦人科学分野一般、医療倫理
担当科目 医学概論、保健医療概論、臨床医学各論Ⅱ（新生物）、臨床医学各論Ⅶ（周産期系）公衆衛生学他

医療は「ケア」と「ケア」で支えられていますが、近年の疾病構造の変化により、ますます「ケア」の重要性が高まっています。みなさんには二つの術（science）・技術（art）・仁術（humanity）を兼ね備えた医療者に育ってくださるようにと願っています。



看護学部 金城 利雄 教授
専門分野 リハビリテーション看護学
担当科目 看護概論、看護理論、看護倫理、国際看護論

障害のある人の日常生活の自立とQOL向上に向けた看護について、臨床と教育現場で研究、実践してきました。金城大学でも学生と共に、看護の可能性について探求していきたいと思っています。



看護学部 北山 幸枝 准教授
専門分野 成人看護学
担当科目 成人看護論、成人看護学演習、成人看護学実習（急性期・回復期）、統合実習、卒業研究ゼミⅠ

着任から数か月が経つ今日この頃、金城の学生さん達の根気強く学ぶ姿に感心し、愛すべき人懐っこさに癒される毎日です。数年後に看護師同士の会話が出来るのを楽しみに、看護学の醍醐味を伝えていきたいと思っています。



看護学部 二本柳 玲子 准教授
専門分野 成人看護学
担当科目 成人看護論、成人看護学実習、成人看護学実習（急性期・回復期）、統合実習、卒業研究ゼミⅠ

北海道札幌市出身です。看護教育に携わり十数年が経過しました。課題解決に向けて主体的に行動できる看護職の育成に尽力いたします。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



看護学部 野上 悦子 准教授
専門分野 基礎看護領域
担当科目 基礎看護方法論演習Ⅰ・Ⅱ、基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ

臨床で35年以上勤務し、教育に異動した変わつた経歴ですが、その経験を生かし、看護の楽しさ、すばらしさを一人でも多くの学生さんに伝えたいと思います。未来の看護師たちの無限の可能性を秘めた4年間を心から応援しています。



看護学部 矢野 芳美 准教授
専門分野 小児看護学
担当科目 小児看護学概論、小児看護論、小児看護学演習、小児看護学実習等

初めまして、矢野芳美と申します。4月より看護学部で働いております。まだ石川の環境にも慣れませんが、少しずつ頑張つてまいります。よろしくお願い申し上げます。



看護学部 田村 博美 講師
専門分野 母性看護学
担当科目 母性看護論、母性看護学演習、母性看護学実習、統合実習、卒業研究ゼミⅢ

助産師として働いてきて感じたことは、「自分も健康管理するー」ということです。自己のQOLを高めて、学生の夢を実現するために「助を担うよう努力したい」と思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



看護学部 谷口 佳奈恵 助手
専門分野 高齢者看護学

これまで病院、在宅で看護師をしてきました。教員という立場は初めてですが、何事にもチャレンジ!!の精神で学生と一緒に成長していけたらと思います。これまでの臨床での経験が少しでも未来の看護師のために役に立つよう頑張つていきます。



職員 吉田 明日香
所属部署 入試広報部

金城大学短期大学部を卒業し、今年4月より入試広報部に配属となりました。学生、教員、職員の方々と、より多くの人に金城の魅力を発信していきたいと思っております。至らない点ばかりでご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



職員 米田 洋
所属部署 入試広報部

人生100年時代を迎え、医療と福祉のプロフェッショナルが地域で切望される中、本学で働くご縁をいただけたこと、大変うれしく思っております。これまでの経験をフルに活かし、金城学園のさらなる発展に尽力いたします。



職員 西谷 博美
所属部署 就職進学支援部

看護学部棟事務局に勤務することになりました西谷です。学生の就職進学支援だけではなく、充実した学生生活が送れるように寄り添っていききたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

退職教職員

事務職員の益田 佳奈子さん（教学支援部）が平成30年12月末で、社会福祉学部の永原 朗子特任教授、医療健康学部の渡辺 豊明講師、看護学部の永山 くに子教授、松島 昭廣教授、樋貝 繁香教授、柳原 真知子教授、浅見 美千江准教授、大澤 千恵子准教授、田淵 祥恵講師、蘭 直美助教、古市 朋子助教、半谷 静雄特任教授、事務職員の大野 加奈子課長（国際交流センター）、森 光代さん（保健管理センター）が平成31年3月末で、退職されました。

トピックス

公開講座

令和元年5月25日(土)・令和元年11月30日(土)

毎年、短期大学部との共同事業として「金城大学・金城大学短期大学部公開講座」を実施しています。5月25日(土)から11月30日(土)にかけて行い、今年度は全20講座開催しました。本学が持つ教育資源だけでなく、外部講師による「住みよいまちづくり」や「健康課題について」の講演をいただきました。また、人気が高くなってきた「ポールウォーキング」体験講座などを行い、多くの地域の方々が聴講されました。なお、令和2年度も引き続き開催いたしますので、是非ご参加ください。

ゆうがく広場／悠遊健康サークル

今年度も介護福祉コースによる地域の高齢者の方々と交流を通じたアクティビティ活動として「ゆうがく広場」を、また、医療健康学部による白山市と本学が連携した地域在住高齢者を対象としたマシントレーニング、健康体操などを本学学生と交流しながら行う健康維持・改善講座事業として「悠遊健康サークル」がそれぞれ実施されており、地域の方々からたいへんご好評をいただいています。活動状況等の詳細については、大学ホームページに掲載されていますのでご覧ください。



北國健康生きがい支援事業

令和元年8月31日(土)、令和元年11月16日(土)

北國新聞社との共催事業として「北國健康生きがい支援事業」を実施しています。今年度は、8月31日(土)に前島伸一郎学長による「長寿社会を生き抜くために!」〜今から始める身体と脳の鍛えかた〜をテーマに開催しました。

女子バレーボール部

私たち女子バレーボール部は、本学の強化指定クラブとしてたくさんの方々に支えられながら活動しています。

私たちが目標とするのは「日本一」です。練習では、高度な技術の獲得、精神面の強化、チームのためにどう考えどう行動するかといった部分を徹底し、常に高い質を求めて取り組んでいます。

今年度は、春季北信越大学選手権大会優勝、東日本大学選手権大会ベスト8(北信越初)という結果で前期を終えました。

また、8月の台湾遠征では、台湾で高校No.1の東山高校・U16・U18との合同練習、実業団チームとの親善試合、国際大会を経験しました。言語、文化、習慣の違いで、ベトナム・パフォーマンスを発揮することが求められ、非常に良い経験となりました。

後期は、11月に秋季北信越大学選手権大会と全日本選手権大会を控えています。練習の成果を存分に発揮し、日頃から支えてくださる全ての方への感謝の気持ちを込めて全力で戦います。

卓球部

私たち卓球部は12人全員で切磋琢磨しながら日々練習に励んでいます。

今年度の成績として団体戦では、3年前の夏季北信越学生卓球選手権大会から今年の春季・夏季北信越選手権大会で10連覇を飾ることができました。

7月に愛知県で行われた全日本大学総合卓球選手権大会では予選リーグを1位で抜け、決勝リーグでは朝日大学に2-3で惜しくも敗れました。

個人では夏季北信越学生卓球選手権でダブルス準優勝の工藤・北澤と武田・渡会、シングルスでは準優勝の工藤、北澤、伊藤が全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部への出場を決めました。

また、茨城県で行われたいきいき茨城ゆめ国民体育大会に、各県の代表として石川県1位通過工藤、長野県1位通過北澤、栃木県1位通過高山、山梨県2位通過北川の4名が出場しました。

そして、これから行われる全日本大学総合卓球選手権大会個人の部において代表権を得た選手は上位を目指し、全日本予選では1人でも多く代表になれるよう日々の練習を大切に、今まで以上の成果を出せよう頑張ります。



北國健康生きがい支援事業

金城大学
KINJO UNIVERSITY

第14回

保健・医療・福祉 創造フォーラム

子どもの育ちと育みのために
～音・夢・いのち～

令和元年
日時 11月16日(土)
13:00～16:30

会場 金城大学 社会福祉学部棟
(S棟110大講義室／笠間キャンパス)
定員／先着200人
令和元年11月8日(金) 17:00必着
※郵送・FAX・E-mail等での受付。
定員に達し次第締め切ります。

12:00～ 受付
13:00～ 開式
13:20～ 講演

■テーマ
「特別なニーズがある
子ども達から学ぶ
解釈の多様性」

講演者： しげた れいこ
柴田 礼子氏
公益社団法人「難病の子どもとその家族へ夢を」理事

15:00～ シンポジウム
■テーマ
「音・夢・いのち」

主催／金城大学、金城大学後援会、北國新聞社
主幹／金城大学
後援／石川県、白山市、野々市市、白山市教育委員会、野々市市教育委員会、
石川県社会福祉協議会、白山市社会福祉協議会、石川県保育士会、
白山市保育士会、金沢市保育士会、石川県私立幼稚園協会、
石川県社会福祉士会、石川県介護福祉士会、石川県理学療法士会、
石川県作業療法士会、石川県看護協会

申込先／フォーラム実行委員会事務局
〒924-8511 石川県白山市笠間町1200番地
(金城大学／笠間キャンパス) 総務企画部
TEL 076-225-3442 (ダイヤルイン) FAX 076-275-4316
E-mail: forum@kinjo.ac.jp http://www.kinjo.ac.jp/

12月7日(土)

金城大学後援会
地域別説明会・個別相談会

今年度も12月7日(土)に能登会場、富山会場、福井会場の全3会場にて、
地域別説明会及び個別相談会の開催を予定しています。
皆さまのご参加をお待ちしております。

金城学園の建学の精神・金城大学の設立の理念など

金城学園	建学の精神	遊学の精神の涵養 何ものにもとらわれず、自由に広く世の中を見聞し、人格を高め磨いていくこと。 良妻賢母の育成 家庭における女性の役割の重要性にかながみ、周りの人々がより良く幸せに生きるための支えとなる人材を育成すること。
	教育理念	創始者：加藤廣吉・せむ 率先垂範、質素勤勉 二代目：加藤二郎 教育とは云うてきかず事ではない。して見せる事でもない。している事である。 三代目：加藤晃 教育とは先生と学生の全人格のぶつかり合いの中から生まれてくる学生への影響、それも何らかのよい影響である。
金城大学	設立の理念	明日の福祉社会を先導する福祉のリーダー的存在の養成
	目的及び使命	教育基本法及び学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を養い、文化の向上及び社会の福祉に寄与する人材を育成することを目的とする。 (学則第1条)

大学案内・入学試験に
関するお問い合わせ

《入試広報部》

フリーダイヤル

0120-276-150

TEL

076-276-5175 (直通)

FAX

076-275-4316

E-mail

nyushi@kinjo.ac.jp

KIND

金城大学後援会 会報誌【KIND】第29号 令和元年10月31日発行 編集兼発行：金城大学後援会 事務局

(学)金城学園理事長 加藤真一・金城大学学長 前島伸一郎・後援会会長 高松喜与志(高松機械工業株式会社 代表取締役会長)

〈笠間キャンパス〉石川県白山市笠間町1200 TEL 076-276-4400 FAX 076-275-4316 〈URL〉http://www.kinjo.ac.jp/ku/kouenkai/

〈松任キャンパス〉石川県白山市倉光1丁目250 TEL 076-276-6630 FAX 076-275-6651 〈E-mail〉u-koenkai@kinjo.ac.jp